

2021年1月吉日

各 位

新むつ小川原株式会社
代表取締役社長 薄井 充裕

一般社団法人 日本経済団体連合会
専務理事 椋田 哲史

【Zoom オンライン開催】エネルギーに関する第4回講演会開催のご案内

拝啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、むつ小川原開発地区は、3,300haに及ぶ広大な立地用地を有し、冷涼な気候で自然災害リスクが少ない強靱な地盤を持ち、東京から新幹線により3時間でアクセスできるという、ほかの地域にはない好条件に恵まれております。さらに、用地取得に関わる補助金、税制優遇や電気料金割引などの充実した制度もあり、これまで、原子燃料サイクル施設、国際熱核融合実験炉（ITER）に関する広範な研究を行う国際核融合エネルギー研究センター、わが国最大級の規模となる風力・太陽光発電施設など、エネルギーを中心とした約100の企業・研究機関が立地しております。将来的には、2022年度上期に竣工予定の原子燃料再処理工場をはじめ、核融合原型炉開発、洋上風力発電、水素インフラなど、さまざまな魅力的なプロジェクトが見込まれ、こうした先端的研究開発ならびに中核的な事業拠点になることが期待されます。

新むつ小川原株式会社は、国土交通省、青森県、六ヶ所村、株式会社日本政策投資銀行、一般社団法人日本経済団体連合会との連携の下、当地区の開発と発展に向け取り組んでおり、当地区に関する理解を一層広め、先端技術開発や有望プロジェクトをさらに進めていくため、下記のとおり、新むつ小川原株式会社主催、一般社団法人日本経済団体連合会共催により、エネルギーに関する第4回講演会を開催いたします。

今回は、東京ガス株式会社の村木茂 アドバイザーより、水素エネルギー・燃料アンモニア戦略の展開について、講演を伺うことにいたしました。水素は、温室効果ガスである二酸化炭素の排出低減や再生可能エネルギーの余剰電力の有効活用に資すると期待され、水素基本戦略等によって国を挙げた取組が進められてきました。欧州のグリーンリカバリー、バイデン政権の地球環境政策等の動きがあるなか、2020年10月26日の菅総理大臣の所信表明演説において「2050年 カーボンニュートラル宣言」が打ち出され、新たに策定されたグリーン成長戦略では水素エネルギーと併せて燃料アンモニアの活用が戦略分野として掲げられました。村木講師は、内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）において、2019年3月までエネルギーキャリアのプログラムディレクター（PD）を務めるなど、わが国の水素エネルギー・燃料アンモニアに関する第一人者であります。

なお、今回の講演会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、Web会議システム「Zoom」を利用したオンライン開催（ご参加者に映像・音声をライブ配信）といたします。

お忙しいところ誠に恐縮ながら、お誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2021年3月5日(金) 14:00～15:15
2. 場 所 Zoom ウェビナー
※このお申込みをいただいた場合、会合開催前日までに、一般社団法人経団連事業サービスから接続方法等に関するご案内メールをお送りいたします。
3. 講 演 講 師 東京ガス株式会社 アドバイザー 村 木 茂 殿
テーマ 「水素社会の実現に向けて」(仮題)
4. 参加費 無 料
5. 後 援 (申請先) 国土交通省、青森県、六ヶ所村、株式会社日本政策投資銀行
6. 案内先 経団連むつ小川原開発推進委員会、資源・エネルギー対策委員会、環境安全委員会、イノベーション委員会、同企画部会、スタートアップ委員会、同企画部会、海洋開発推進委員会、同総合部会、サイバーセキュリティ委員会、デジタルエコノミー推進委員会、同企画部会の各委員ほか

7. 出欠ご連絡等

2月26日(金)までに、必要事項を記入された「参加申込み書」(別添)をメールに添付してお申し込みください。(送付先: shinmutsu@keidanren-jigyoservice.or.jp 一般社団法人経団連事業サービス宛)。なお、案内メールをお送りしますので、メールアドレスは必須となります。

(添付資料) 新むつ小川原株式会社概要

【本件お問合せ先】

申込みに関して 一般社団法人経団連事業サービス 高澤 電話 03-6741-0042
内容に関して 新むつ小川原株式会社 熊谷、続橋(つづきばし) 電話 03-5218-0062

以 上